

地域における野生鳥獣被害対策の成果と今後の取組について

対策チーム名： 長野地域野生鳥獣被害対策チーム

■タイトル 「野生鳥獣に負けない集落づくり」のための長野チームの取組みについて

■地域名 長野管内全地区

■内容概要

1 地域の概要

集落戸数 うち農家	加害鳥獣	被害農作物等	備考

2 取組の概要

区分	内容
経過	H19年度のチーム結成以来、3課所連携し「野生鳥獣に負けない集落づくり」を基本方針として、被害集落等に対し研修会等の活動をおこなってきた。 今年度、農地整備課もメンバーに加わり、4課所連携して活動している。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 獣種ごとの特徴と対策を分かりやすくまとめた獣種別のチラシ「みんなで守ろう！おらほの集落！」にカラス等の鳥類を追加し、説明会、研修会で活用した。 ・ 研修会用PPやDVDにより、集落からの要請に応じて、歴史、見分け方、対策などを説明。 ・ 被害集落支援のためには、まず市町村の理解からということで、チーム主催の担当者研修会を開催。 ・ 支援チームに協力して、物理柵耐雪性試験（飯綱町）に協力している。
成果	獣種別被害状況：イノシシ25%、シカ12%、クマ12%、ハクビシン11% 農林業被害割合：農業 95.8%、林業 4.2%
農家等の方からのコメント	出席者からよく分かったとの感想をいただいている。

3 課題と今後の取組

<ul style="list-style-type: none"> ・ 防除、環境整備、駆除による総合的な対策の浸透や体制づくり (廃果の適正な処理、防護柵設置など必要性が理解されていても、労力や経費などが負担となって徹底するまでに至っていない。)
--

4 活動状況

(1) 集落研修会



(2) 協議会役員を対象にした研修会



(3) 電気柵の設置について指導(平成 27 年 6 月 17 日 長野市戸隠 吉田高校戸隠分校)

